

【様式1】 CAN-DO LIST 2026

学校名:	鹿児島県立鹿児島南	高等学校	大学科:	普通科
科目名:	英語コミュニケーション I		学年	1年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 <input type="checkbox"/>	自己紹介や身近な日常生活(学校生活や部活動)に関する短い話を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。	1~4	単元末テスト/考査	1学期	ア
	L2 <input type="checkbox"/>	異文化理解や科学技術など、社会的な話題についてゆっくり話されれば、主な内容や具体的な情報を理解することができる。	5~8	単元末テスト/考査	2学期	イ
	L3 <input type="checkbox"/>	環境問題や社会貢献などの抽象的な話題について、図表などの補助があれば、話の要点や話し手の意図を理解することができる。	9~10	単元末テスト/考査	3学期	イ
Reading	R1 <input type="checkbox"/>	人物紹介や身近なトピックについて書かれた短い文章を読み、主要な事実や詳細を理解することができる。	1~4	考査	1学期	ア
	R2 <input type="checkbox"/>	写真や辞書の助けを借りながら、異文化や技術に関する説明文を読み、話の流れや段落ごとの要点を理解することができる。	5~8	考査	2学期	イ
	R3 <input type="checkbox"/>	社会的な課題を扱った文章を読み、接続詞などに注目しながら、筆者の主張や論理的な構成を理解することができる。	9~10	考査	3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 <input type="checkbox"/>	日常的な場面において、挨拶や自己紹介、好きなものについて簡単な質問をしたり答えたりできる。	1~4	パフォーマンステスト、ロールプレイ	1学期	ア
	SI2 <input type="checkbox"/>	社会的な話題について、既習の表現を用いて、自分の考えや好みを簡単な理由とともにやり取りできる。	5~8	パフォーマンステスト、ロールプレイ	2学期	イ
	SI3 <input type="checkbox"/>	準備があれば、社会的な問題について自分の意見を述べ、相手からの簡単な質問にその場で応じることができる。	9~10	パフォーマンステスト、ロールプレイ	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 <input type="checkbox"/>	自分自身のことや身近な出来事について、短い文を繋げて人前で発表することができる。	1~4	スピーチ、プレゼンテーション	1学期	ア
	SP2 <input type="checkbox"/>	写真やスライドを利用しながら、特定のトピックについて、構成を考えて短いスピーチをすることができる。	5~8	スピーチ、プレゼンテーション	2学期	ア
	SP3 <input type="checkbox"/>	社会的なテーマについて、事実と自分の意見を区別し、適切な語句を用いてまとまりのある発表ができる。	9~10	スピーチ、プレゼンテーション	3学期	イ
Writing	W1 <input type="checkbox"/>	自分自身や日常生活について、3文程度の簡単な英文を正しく書くことができる。	1~4	考査、エッセイライティング	1学期	ア
	W2 <input type="checkbox"/>	社会的な話題について、自分の考えとその理由を、5~6文程度のまとまりのある文章で書くことができる。	5~8	考査、エッセイライティング	2学期	イ
	W3 <input type="checkbox"/>	辞書やモデル文を参考にしながら、序論・本論・結論などの構成を意識して、自分の意見を論理的に書くことができる。	9~10	考査、エッセイライティング	3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

## 【様式2】 年間指導計画 2026

学校名:	鹿児島県立鹿児島南	高等学校	学 年:	1年
科目名:	英語コミュニケーション I		大学科:	普通科

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1	L	ア	単元末テスト/考査	L1□	自己紹介や身近な日常生活(学校生活や部活動)に関する短い話を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。
	4	1	R	ア	考査	R1□	人物紹介や身近なトピックについて書かれた短い文章を読み、主要な事実や詳細を理解することができる。
	5	2	R	ア	考査	R1□	人物紹介や身近なトピックについて書かれた短い文章を読み、主要な事実や詳細を理解することができる。
	5	2	SI	ア	パフォーマンステスト、ロールプレイ	SI1□	日常的な場面において、挨拶や自己紹介、好きなものについて簡単な質問をしたり答えたりできる。
	6	3	SP	ア	スピーチ、プレゼンテーション	SP1□	自分自身のことや身近な出来事について、短い文を繋げて人前で発表することができる。
	6	3	W	ア	考査、エッセイライティング	W1□	自分自身や日常生活について、3文程度の簡単な英文を正しく書くことができる。
	7	4	SP	ア	スピーチ、プレゼンテーション	SP1□	自分自身のことや身近な出来事について、短い文を繋げて人前で発表することができる。
	7	4	W	ア	考査、エッセイライティング	W1□	自分自身や日常生活について、3文程度の簡単な英文を正しく書くことができる。
2	9	5	R	イ	考査	R2□	写真や辞書の助けを借りながら、異文化や技術に関する説明文を読み、話の流れや段落ごとの要点を理解することができる。
	9	5	SI	イ	パフォーマンステスト、ロールプレイ	SI2□	社会的な話題について、既習の表現を用いて、自分の考えや好みを簡単な理由とともにやり取りできる。
	10	6	L	イ	単元末テスト/考査	L2□	異文化理解や科学技術など、社会的な話題についてゆっくり話されれば、主な内容や具体的な情報を理解することができる。
	10	6	SI	イ	パフォーマンステスト、ロールプレイ	SI2□	社会的な話題について、既習の表現を用いて、自分の考えや好みを簡単な理由とともにやり取りできる。
	11	6	SP	ア	スピーチ、プレゼンテーション	SP2□	写真やスライドを利用しながら、特定のトピックについて、構成を考えて短いスピーチをすることができる。
	11	7	R	イ	考査	R2□	写真や辞書の助けを借りながら、異文化や技術に関する説明文を読み、話の流れや段落ごとの要点を理解することができる。

	11	7	W	イ	考查, エッセイライティング	W2□	社会的な話題について、自分の考えとその理由を、5～6文程度のまとまりのある文章で書くことができる。
	12	8	L	イ	単元末テスト	L2□	自異文化理解や科学技術など、社会的な話題についてゆっくり話されれば、主な内容や具体的な情報を理解することができる。
	12	8	SP	ア	スピーチ, プレゼンテーション	SP2□	写真やスライドを利用しながら、特定のトピックについて、構成を考えて短いスピーチをすることができる。
	12	8	W	イ	エッセイライティング	W2□	社会的な話題について、自分の考えとその理由を、5～6文程度のまとまりのある文章で書くことができる。
3	1	9	R	イ	考查	R3□	社会的な課題を扱った文章を読み、接続詞などに注目しながら、筆者の主張や論理的な構成を理解することができる。
	1	9	W	イ	考查, エッセイライティング	W3□	辞書やモデル文を参考にしながら、序論・本論・結論などの構成を意識して、自分の意見を論理的に書くことができる。
	2	10	L	イ	単元末テスト/考查	L3□	環境問題や社会貢献などの抽象的な話題について、図表などの補助があれば、話の要点や話し手の意図を理解することができる。
	2	10	SI	イ	パフォーマンステスト, ロールプレイ	SI3□	準備があれば、社会的な問題について自分の意見を述べ、相手からの簡単な質問にその場で応じることができる。
	2	10	SP	イ	スピーチ, プレゼンテーション	SP3□	社会的なテーマについて、事実と自分の意見を区別し、適切な語句を用いてまとまりのある発表ができる。